

報告第3号

第3回山陽小野田市人権教育推進協議会の結果について

標記の会議を開催したので、人権教育推進協議会規則第6条の規定に基づき、別紙のとおり報告します。

令和8年3月26日提出

山陽小野田市人権教育推進協議会  
会長 沖村 靖宏

■会議録

会 議	令和7年度第3回山陽小野田市人権教育推進協議会
開催日時	令和8年2月10日(火曜日) 午後14時00分から16時00分まで
開催場所	須恵地域交流センター 第1・2研修室
出席者	山陽小野田市人権教育推進協議会委員 15名 村上美代子 委員 伊藤紀 委員 高良哲也委員 沖村靖宏 委員 金子充 委員 林祥太郎 委員 末武享 委員 田中文之 委員 大場清春 委員 三井清 委員 秋月孝二 委員 山本敏之 委員 能勢俊勝 委員 姫路紀 委員 中村尚子 委員 事務局 長友教育長 (社会教育課) 山本課長 三浦課長補佐 正木係長 加藤係長 (学校教育課) 田坂主幹 (市民活動推進課) 河上次長 田邊主任
欠席者	7名 原田丈史 委員 小濱富美代 委員 藤本秀夫 委員 森直幹 委員 久保田喜一 委員 藤井慎一 委員 八橋洋子 委員
会議当日配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「山陽小野田市人権講座」アンケート集計結果(資料1)</li> <li>・「ヒューマンフェスタさんようおのだ」アンケート集計結果(資料2)</li> <li>・実施要項 情報交換資料(パワーポイント資料)</li> <li>・令和7年度人権教育・啓発推進事業実施報告書類一式(各地区自治会委員のみ配布)</li> </ul>
会議次第及び結果	<p>1 教育長あいさつ</p> <p>2 協議</p> <p><b>【議題】</b></p> <p>(1) 今年度の人権教育・人権啓発の事業報告</p> <p>①本年度の事業報告          令和7年度の人権教育・人権啓発の実施事業について、要項2ページ「本年度の事業報告」を説明。</p> <p>②「山陽小野田市人権講座」アンケート集計結果          アンケート集計結果について、資料1を説明。主な説明は以下のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・参加者 231名</li> <li>・参加者の理解度 81%</li> <li>・参加者の満足度 79%</li> </ul> <p>③「ヒューマンフェスタさんようおのだ」アンケート集計結果          アンケート集計結果について、資料2を説明。主な説明は以下のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・参加者 232名</li> <li>・参加者の理解度 90%</li> <li>・参加者の満足度 94%</li> </ul> <p>(2) 来年度の人権教育・人権啓発の事業計画(案)          令和8年度の事業計画(案)について、要項3ページ「来年度の事業計画(案)」を説明。</p> <p>(3) その他          人権教育・啓発推進事業実施報告書の提出について、要項3ページを説明。主な説明は以下のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・提出書類 令和7年度人権教育・啓発推進事業報告書</li> <li>・提出先 市教育委員会社会教育課</li> <li>・提出期限 令和8年3月13日(金)</li> </ul> <p><b>【委員からの質問及び回答】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・報告書作成にあたり、「ヒューマンフェスタさんようおのだ」の校区ごとの参加者数の把握が難しいが、事務局から教えてもらうことは可能か。          (市民活動推進課) 可能である。確認でき次第、お伝えする。</li> </ul> <p>3 情報交換</p> <p>(1) 人権教育・人権啓発を進める上での留意点</p> <p>①「合理的配慮」と「建設的な対話」について          情報交換資料(パワーポイント資料)より、「障害を理由とする差別の解消の推進に関する</p>

る法律（障害者差別解消法）」、「本邦外出身者に対する不当な差別的言動の解消に向けた取組の推進に関する法律（ヘイトスピーチ解消法）」、「部落差別の解消の推進に関する法律（部落差別解消推進法）」の3つの法律の概要と「不当な差別的取り扱いの禁止」、「合理的配慮の提供」、「建設的な対話」について説明。ケーススタディを行う。

②その他の留意点

パワーポイント資料より、人権教育推進協議会委員としての留意点と識別情報の摘示、アウティング、ヘイトスピーチ等の人権侵害について説明。

(2) 各団体、各自治会における人権教育・啓発の取組状況

4グループに分かれて、「各団体・各自治会の今年度の取組」、「各団体・各自治会からみた人権課題」、「来年度の展望」について、協議。

【委員からの主な意見】

- ・各地区、各団体において、人権講座の実施、「平和のつどい」、「ヒューマンフェスタさんようおのだ」への参加や人権作品応募募集の声掛けを行っている。
- ・自治会において、声掛けの方法を工夫したり、地区運営組織と協力したりしている。
- ・学校では、人権教育講演会や授業参観等を行っている。
- ・人権講座への参加者がなかなか増えず、固定化されていることが課題である。
- ・今後、特に子どもの問題、高齢者問題、部落差別（同和問題）、外国人問題、インターネットにおける問題、プライバシーの保護についての識見を深めたい。
- ・他市町の人権教育・人権啓発に関する取組について知りたい。